

別表「審査基準」

項目		基準	評価配分	
企画内容に対する評価	事業目的等の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらが求める事項が漏れなく入っているか。 ・「HIZEN5」のブランド力を造成し、発信できるか。 ・地域プロデューサーと連携し、将来的に自走することができる事業内容となっているか。 ・自走に必要な内容の提案がなされているか 	20	60
	企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中の時流やターゲットニーズを把握した企画提案になっているか。 ・実現可能かつ認知度向上につながる内容か。 ・独自の視点や創意工夫があるか。 ・ターゲットに対して訴求できる内容になっているか ・コラボレーション先は適切か 	20	
	販路開拓情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓の方法、スケジュールに無理のない内容か。 ・展示会の選定は適切か ・販路開拓につながる情報発信になっているか 	20	
実施体制等に対する評価	業務遂行の体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の遂行に必要な人員・組織を有しており、適材適所の体制がとられているか。 ・地域プロデューサー等との連絡調整等の体制、進捗管理、統括能力や実績は十分か。 	15	40
	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の全体スケジュールが的確に示され、現実的なスケジュールとなっているか。 	10	
	見積額の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の範囲内での見積となっているか。 ・提案内容と見積額の内容は適切か。 	10	
	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・同種の業務の実績を有しているか。 ・業務の実績は良好か。 	5	
総計			100点	